



これまでWEB広告の考え方や運用についてお伝えしてきました。今回のコラムでは、前半でWEB広告を含む外販プロモーションの必要性と注意すべき点の総まとめを、後半ではさらに一歩踏み込んだ**自社**サイトの必要性と無料で作成する方法をお伝えいたします。

WEB広告に抵抗がある方はいまでも一定数います。私も10年以上前はWEB広告否定派でした。なぜなら、ユーザーとしてスマホを利用していると、半ば強制的に画像広告をクリックさせられる、自分が検索した結果と異なる広告が検索結果の上位に表示される、ということが多々あったからです。ですが、Googleは「ユーザーファースト」を公言しているため、現在はそのような外的な広告は少なくなりました。

WEB広告の知識を身につけるべき理由

数年前の広告と今の広告では質が異なっている大きな理由が2つあります。

第一に、Google側では常に独自のアルゴリズムをアップデートしています。そして蓄積データに基づき、関連性の低い広告は表示されづらくなり、関連性のある広告が表示されやすくなりました。

第二に、広告を出稿・運用する側も、従来はターゲットできなかった項目が、次々と管理画面に実装されるようになり、よりターゲットを絞って広告配信ができるようになりました。

こういったこともあり、テレビでよく目にしていた大手企業のCMがYouTubeでも当たり前のように配信されるようになり

ました。事実、電通が発表した「2022年 日本の広告費」では、2022年の日本の広告費7兆円のうち、3兆円がインターネット広告です。テレビなどのマスコミ広告の2兆4千億円を、すでに上回っているのです。

「大手企業はお金があるからWEB広告をする意味はあるが、中小企業は広告費で勝てないからやっても意味がない」という方も一部いますが、それはマスコミ広告の場合です。インターネット広告は先ほどもお伝えした通り、ターゲットを絞って配信できるため、大手と競合しても局地戦で十分戦えます。

また、知名度がある大手ほどWEB広告を行うのは、それほどユーザーに対して定期的に「認知」させることが最重要だと分かっているからです。読者の皆様は、「WEB広告＝認知」だということを理解してください。

そして本コラムで何度も繰り返し述べてきましたが、WEB広告を代理店に丸投げすることは推奨しません。自分たちでも最低限の知識を身につけることで、質の良い広告が配信でき、さらに店内販促とも連動しやすくなります。つまり、WEB広告を丸投げする店舗よりも、はるかに高い費用対効果を見込めます。このような理由から、これまで適正なWEB広告費や、配信の種類・手法をお伝えしてきました。

自社サイトを作り流入ユーザーを分析

今回は次のステップとして自社サイトへの流入、分析について簡単にお伝えいたします。なぜ、自社サイトが必要なのかというと、サイトに来たユーザー行動を分析できるからです。例

自社サイトがあれば流入ユーザーを分析できる



えば、広告を配信したところ、サイトが100クリックされたとします。サイト分析ができないお店はこれ以上分析ができません。しかし自社サイトを作成しており、Googleアナリティクスというサイト分析ツールタグが埋め込まれていれば、「100クリックされた」ことの先を分析できます。

先週は100クリックされたが、ユーザーはサイトに平均15秒程しか滞在しなかった。今週は50クリックで先週より減ったが、サイトには平均40秒程滞在し、サイトの画面も下に平均3スクロールされた——。このようにサイトに来たユーザーの行動を分析できれば、「広告を配信した場所や内容が適切だったか?」「サイト内の販促内容は広告に連動した内容になっていたか?」「サイトは見づらくなかったか?」というように、常に問題提起をしながら自分たちで仮説を立てて検証できます。そうすると、競合店よりも加速度的に外販プロモーションが強くなっていきます。

ではなぜ、自店サイトを運用しているお店が少ないのでしょうか。理由は、WEB広告と同じように、サイト制作をしようとした際、ドメイン、サーバー、ワードプレス管理など、よくわからない用語が出てきますし、何よりも制作依頼をすると費用がピ

ンからキリまであり、適正な価格が分からないということが大きいかと思えます。

そこで今回は、そういった面倒ごとをマルっと解決できる、簡易的なサイトを無料で制作できる『Googleサイト』をご紹介します。Googleサイトは昔からあるサービスツールなのですが、意外に知らない方が多いのです。私がこれを勧める理由は3つです。第一に、費用が掛からない(無料)。第二に、サイト制作をしたことない方でも作成できる。第三に、Googleアナリティクスと紐づけでき、データの分析ができる使い勝手の良いツール。

Googleサイトの細かな作成方法はここではお伝えできませんが、本当に簡単です。Google検索で「Googleサイト」と検索し、検索結果に表示されるGoogleサイトログインをクリックし、自身のGoogleアカウントを入力してください。ログインをするとパワーポイントのようにいくつかのサイトテンプレートが用意されています。テンプレートを使わずイチから制作もできます。初めてGoogleサイトを触った当社の新入社員でも1時間程度で画像のようなサイトを制作できました。私が以前からおススメしているGoogleサイトの作成にぜひチャレンジしてください。 [A]

Googleサイトで無料で作成したWEBサイトの例



Essential Web Advertising Strategies You Need to Know for 2023



さいとう・ゆうき
転職支援を行う「パチンコ転職ナビ」の責任者として、職業紹介士(第193号)とファイナンシャル・プランニング技能士の資格を取得。同時にWeb広告を学び、Google認定アナリティクス個人認定資格(GAIQ)やAdWords認定資格も取得。現在はホールが取り組むべきWeb戦略を提唱している。